

警察署協議会会議録

飯塚警察署協議会

開催年月日時	令和元年5月31日 午後4時20分 から 令和元年5月31日 午後5時30分 まで	
開催場所	飯塚警察署3階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下9名
	公安委員会	山本公安委員
	警察署	署長、地域管理官、刑事管理官、総務課長、 留置管理課長、会計課長、生活安全課長、地域第三課長、 刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長、警備課長、 事務局2名（14名）
議事概要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>○ 各委員、幹部の皆様にご出席いただき、心からお礼申し上げます。 引き続き、飯塚市、桂川町の安全安心まちづくりに御尽力いただけるようお願い申し上げます。 また、日頃より署長を始め、飯塚警察署の署員の皆様には安全安心まちづくりのために24時間御苦勞なさっていることを心より厚くお礼申し上げます。</p> <p>○ 6月8、9日は、G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議が行われる。日本全国が注目している会議であることから、この会議が無事成功することを祈念して挨拶とする。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>本日は、4月1日に就任された公安委員に参加していただいている。 また、令和最初の協議会であり、また、2名の新委員が参加されており、良い機会であるから、飯塚地区の治安概況について説明する。</p> <p>【報告事項等】</p> <p>飯塚地区（飯塚市・桂川町）治安概況（署長）</p> <p>【質疑応答】</p> <p>○ 委員から、「防犯カメラの設置に対して、プライバシーの侵害ではないかという意見があるが、警察の見解はいかがか」旨の質問がなされ、署長から「警察としても設置に関しては、慎重に行っている。設置後の管理を徹底する等の説明で納得してもらっている状況である。また、監視のためではなく、何かあったら警察の求めに対し、必要に応じて見せる等のルール作りも必要である」旨の回答があった。</p> <p>○ 会長から「最近川崎市において、スクールバスを待つ児童たちが襲われるとい</p>		

様式第3号(第5、第6の1、第6の2関係) (その2)

議 事 概 要

う痛ましい事件が起きた。新聞によると、道路上における13歳未満の事故は、登下校時にあたる午前7時と午後3時から午後5時がピークであると掲載されていた。この時間帯に赤色灯を点けてパトロールできないだろうか。」旨の質問があり、署長から「当署の地域課は毎日小学校付近をパトロールしているし、生活安全課も下校時のパトロールを行っている。下校時に地域の皆さんでパトロールをしている学校もある。人の目があるとないのでは違うので、もっと活動の輪が増えてほしい。」旨の回答がなされた。

【公安委員講評】

公安委員から

先ほど、署長から飯塚地区の治安情勢は、平成14年をピークに良くなっているという説明があった。私も昨年まで教育に携わってきた中で、以前より子ども達が落ち着いてきたと思う。平成14年頃は、学校と警察が一緒になって子ども達を守っていこうという学校警察連絡協議会を立ち上げた頃でもあり、当時は学校が荒れていた時期でもあったと思う。学校を含め治安が良くなったのは、やはり地域の協力があったからであり、警察だけに任せるのではなく、地域住民と連携を取れる体制作りをしないといけないと改めて思った。

時代は、情報連携から行動連携に変わった。

先日から公安委員会でも問題となっているのが、人身安全対策と高齢者対策である。

人身安全対策で大切なのは、交通事故も含めて子供達の通学路における安全確保の問題である。

池田小学校事件で問題になり、学校は、学校内の不審者に対しては積極的に声かけしてきたが、通学路となると学校だけでは解決できないことから、警察や地域と連携することが大事である。

高齢者対策では、ニセ電話詐欺対策の電話機を広報し、普及させることが大切である。

後は、高齢者の交通事故の問題は今後大きな課題となる。

最後に、最近警察署の取扱いで、DV事案が多いと聞いた。大変だろうがよろしく願い申し上げる。

旨の講評がなされた。

【閉会】

会長から、次期開催日等の説明があった後、閉会した。